

○「営農組織体制等の立て直しを協議」

(京都府宮津市 日置・世屋地区連絡会議)(世屋地区第1回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

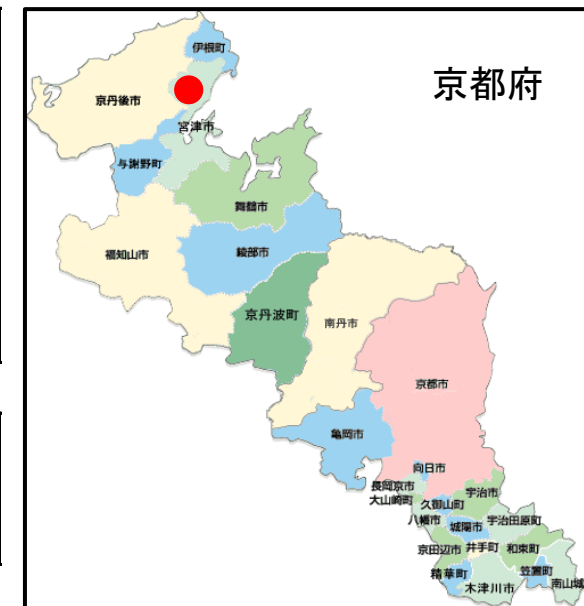
- 日時(時期): 平成30年12月13日(木) 13:00~15:30
- 場 所: 宮津市世屋地区集会所
- 出席者: 溝口推進委員、営農組合役員3人
市2人 ※委員1人、委員以外5人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 世屋地区 移住者や中核的農家が、耕作放棄地再生や農地集積の取り組みなどを行うことにより、
条件不利地でも積極的な取り組みとなっている

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 営農組合の活動について、現状と課題、今後活動を話し合った
 - (現状)地域外への転出により、組合活動が機能していない
 - (課題)利用権の整理、明確化が必要
 - (今後)組織体制の見直し。規約整備、役員体制の確立
 - 利用権の整理では、農地中間管理事業を検討
- ※組織の持続と農地利用について、今後の計画と見直しを早急に行い、総会開催により体制の
立て直しを図ることになる



4 活動結果

- 情報・意見交換 **2.5** 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援